

# 合同報告会 要旨

開催日時	10月 29日(月) 18時30分 ~ 20時30分
市町村名	八坂村
グループ名	1班

## 要旨

### 松本系魚川連絡道路八坂村意見交換会（第一班）

#### 意見集約

##### その必要性は

1. 大北管内の渋滞の解消。(大町～松本間を含め)
2. 通勤・通学・医療等に係る時間短縮。
3. 農産物の出荷や企業誘導等の面から。
4. 北陸圏との経済(海の幸・山の幸等)交流。
5. 通勤・生活圏の拡大と住んでいての利便性。
6. 小谷村での降雪期及び災害教訓等を踏まえ、もう1本北陸圏への道路が必要。
7. 大北の冷えきった経済の活性化のためにも。
8. 長期的視野にたっても(20～30年)必要。

##### ルートとしては

1. 豊科インターへの接続。
2. 高瀬川の堤防道路を最大限活用して豊科インターへ接続。
3. 豊科インターから明科押野、山腹を利用(東山)。

##### その他

1. 明科～塩尻間は、渋滞解消のため早期に整備を。
2. 本当に必要な道路の議論をすべき。(生活道路の整備と促進を図りたい)
3. 村にとっての関わり必要。

# 合同報告会 要旨

開催日時	10月 29日(月) 18時30分 ~ 20時30分
市町村名	八坂村
グループ名	2班

## 要旨

### 松本系魚川連絡道路八坂村意見交換会(第二班)

#### 意見集約

##### 必要性は

1. 大町から北はぜひ必要。南は、何本も道があるが松本まで通勤・通学に時間がかかる。工場・大学誘致のためにも必要。堤防道路の充実も含め検討を。
2. 大町に働く場所がない。企業・観光客誘致には高速道から10~15分で大町に来る道が必要。堤防道路左岸の整備を。
3. 高速から30分が、工場・別荘利用等に必要。
4. 大北は高速道の発展から遅れた。反対者の多い地区を通さない計画は?
5. 通勤圏の拡大、農産物の出荷等、過疎対策のためぜひ実現を。大町の発展がなければ村の発展もない。
6. 通学区政の変化による選択肢にも道は不可欠。アクセス道の計画を含めた検討を。
7. 過疎の原因は道路整備の遅れが一因、ぜひ建設を。
8. 建設費・資金面等、現時点で県が説明できることをして。

##### その他

1. 今までの道路計画は、良くない所があった。住民の意見を聞いて計画を。
2. 明科以南の渋滞がすごく松本までの解消を。
3. 村に住んでいたら利用回数の少ない道は考えられない。地方道の充実を。
4. 道路は必要ない。道路建設により人口流出が起きる。今の企業は、高規格道ができてても工場を造る力はない。地域の発展を道に頼ってはいけない。
5. 財政・環境も含め、小谷などは道路改良して高規格道路は現在ある道路を使用する車で充分たりる。考え直す必要がある。